

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和06年06月30日

事業所名 イッペー 保護者等数(児童数) 20名 回収数 13名 割合 65%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15				当法人では、廃校となった小学校を活用し障害福祉サービス事業所を運営しています。当事業所も敷地内にあり、事業所内だけでなく、グラウンドや校舎の一室も子ども達の活動場所として活用するなど広々とした環境のもとサービスを提供しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	6		子どもの数が急に増え、もう少し職員がいた方が安心	人員配置基準はクリアしていますが、職員が余裕をもって子ども達と接し、保護者様にも安心していただけるよう、人員の補充に向けて取り組んでいます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2	2		現在、手すりやスロープを必要とする子はいませんが、誰もが利用しやすい事業所を目指し、計画的に整備を行っていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	1		入浴支援はとて有難かった	適切にニーズを理解するため、子どもや保護者に対する定期的な面談の実施を計画しております。また、定型発達や障害特性、感覚機能に関する理解など、子どもの状態理解を進めるうえで必要な基礎知識について、職員研修等で理解を深めていきます
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	4			子ども達の希望に沿って、様々な遊びや体験機会の提供に努めています。個別の状態(障害特性や課題)に合わせた活動プログラムの提供をより意識し、子ども達の主体性や学ぶ力、生きる力を育てていけるよう努めていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	6			町からの委託事業である「拠点型子どもの居場所運営事業」も運営していることから、障害の有無に関わらず、日常的に共に活動し交流する機会があります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	3			今後も、わかりやすく丁寧に説明することを心がけていきます。また、管理者や児童発達支援管理責任者だけでなく、全職員が適切にお答えできるよう、運営規定や重要事項説明等の内容について、全職員が周知できるよう努めていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1			送迎時の対面でのやり取りや、LINE・電話などの連絡ツールを活用し、子ども達の状況を保護者様と共有できるよう努めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3			上記8の日常的なやり取りから、ご相談を頂く機会が度々あります。適切な助言が出来るよう、子ども達の成長・発達に関するサポート力の向上に努めていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	7	5		これまで、保護者会のような保護者の皆様が集まる機会を十分に企画する事が出来ていませんでした。今後は、そのような機会を計画的に実施していきたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	3			お子さまや保護者の方からの苦情やご意見をいただいた場合は、真摯に受け止め対応をさせていただきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1			子ども達の「理解のしやすさ」「伝えやすさ」を常に意識し、写真や絵カード、動画などのコミュニケーションツールの活用や工夫をしていきます。保護者の皆様に対して、より円滑な意思疎通、情報伝達出来るよう努めます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	1		事業所だよりを毎月発行し、月の予定や活動状況を発信しています。これまで、ホームページでの情報発信が充分でなかったため、改善に努めます。
	14 個人情報に十分注意しているか	14	1			個人情報記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	1		各種マニュアルの保護者様に対する説明が不十分でした。今後、保護者様への説明機会を設定し改善に努めます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	5	2		子ども自身が「自分の身を守る行動」を身に付け、職員も様々なリスクや災害に対し適切に対応できるよう、日常の備えや計画的な訓練を実施していきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	4			全ての人が自分自身の得意を活かし、潜在能力を発揮できる環境、子供から大人、シニア世代、世代を超えて「支え合い」「協力し合う」環境。そして、自然豊かな環境の中で子供たちが様々な体験を通じ、学びたくする環境づくりを目指して私たちは活動しています。子ども達の主体性や学ぶ力、ひいては生きる力を育てるために、職員一人ひとりのサポートスキルを磨き、子ども達や保護者様に満足して頂けるサービスが提供できるよう努めていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	14	1			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。